

一稿(五百枚指)ヲ自宅ニ持テ叙リ翌日西成郡傳法野大坂東洋紡績會社於テ全會社職ニ森外三郎外百名位ニテ之ヲ領テ向印刷物ニ十枚ヲ所持シ居リタリ

(6) 然不三郎ハ大正十年六月七日友愛會大坂本部ヨリ撤文印刷物ニ指(五百枚指)ヲ自宅ニ持テ叙リ翌日西成郡屋所住友製鋼所ニ於テ職ニ長谷川芳郎ノ手ヲ經或ハ自ラ之ヲ同工場職ニ柴田元吉外六百名位ニ頒布シタルモノ

一撤文

撤す

俺達は今迄穩かに生きて来た。然し先う干渉と圧迫と迫害とも以て俺達の行先も実感が出来はもう俺等おじいとして居られない所でいんな様な犠牲も私つても戦わねばならんのだ

同僚よりいこう躊躇するなそうして一ツ持った武器である正宗の寶刀を抜け。

藤永田の同志を救ふ為めに全市の労働者よ同情罷工もせよ!!!

(3)

特社第六三三八號

大正十年六月十三日

大阪府知事

池松時和

内務大臣 床次竹二郎殿  
海軍大臣 加藤友三郎殿  
警視總監 岡喜一郎殿  
兵庫縣知事 有吉忠一殿  
大阪地方裁判所検事 正殿

藤永田造船所労働争議ニ  
関スル件 (第二十六報)

一罷業職工ノ社寺参拝ノ件ハ既報ノ如ク木津川尻ニ集ルヤル約一千五百名ノ一隊ハ會旗ニ  
旗ヲ先道サトミテ祭シ西區新屋町藤永田本  
工場前ヲ經テ全三軒家上ノ町八阪神社、全松島  
花園町松島天神社、全九条通茨住吉神社ニ参  
拜ノ後午後ノ時三十分天王寺公園ニ到リタルカ

五三〇